

令和4年度 府立学校教育相談対応力向上研修 実施要項

- 1 目的 子どもが抱える様々な課題について理解を深め、支援の在り方について学ぶとともに、校内における教育相談活動及び相談体制の充実に必要な基本的な考え方や技術の習得を図る。
- 2 対象 府立高等学校（岸和田市立産業高等学校の定時制の課程を含む）、府立支援学校の教育相談担当教員

募集人数 80名

3 内容等

回	日時	内容	講師等
1	6月9日（木） 14:00～17:00	教育相談の現状と課題 子どもの課題をどう捉えるか 〔講義・講演〕	大阪府教育センター 指導主事等 奈良女子大学 教授 伊藤 美奈子
2	7月7日（木） 14:00～17:00	子どものSOSとどう向き合うか 〔講演・演習〕	奈良女子大学 教授 伊藤 美奈子

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 担当室 教育相談室

- 6 その他
- （1）受付は30分前から。
 - （2）来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - （3）自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。

1 目的

子どもが抱える様々な課題について理解を深め、支援の在り方について学ぶとともに、校内における教育相談活動及び相談体制の充実に必要な基本的な考え方や技術の習得を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期		○	○										○	○	○
第1期															
第0期															

3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	教育相談の現状と課題	教育相談の現状と課題について学ぶ。	教育相談の現状と課題や、教育相談担当者に求められる役割等について理解を深める。	
	子どもの課題をどう捉えるか	様々な課題を抱える子どもへの理解と対応の在り方について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが抱える様々な課題や背景理解、支援の在り方について理解を深める。 教育相談体制の充実や関係機関との連携の在り方等について理解を深める。 	
2	子どものSOSとどう向き合うか	子どものSOSへの理解と対応の在り方について学ぶ。	子どもからのSOSの受け止め方について知り、子どもを支援するために必要な考え方やスキルについて理解を深める。	